

会議録

1. 会議名	第1回 石垣市子ども子育て会議
2. 開催日時	令和5年2月21日(火) 13時30分～15時00分
3. 開催場所	石垣市健康福祉センター2階 視聴覚室
4. 出席者	< 委 員 > 石垣市委員 < 事務局 > 子育て支援課 < 関係課 > 子ども家庭課、健康福祉センター < 欠 席 > 後富底委員
5. 次第	1 開会 2 市長挨拶 3 委嘱状交付 4 会長・副会長選出 5 会長挨拶 6 議事 第2期石垣市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し【案】について 7 事務連絡 8 閉会
6. 配布資料	資料1. 第2期石垣市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し【案】 資料2. パブリックコメント実施案
事務局 市長	(開会) 皆さん、こんにちは。令和4年度第1回子ども・子育て会議の開催にあたりましてご挨拶を申し上げます。皆様方には日頃より石垣市の児童福祉行政の推進にご理解とお力添えをいただきまして、誠にありがとうございます。今年度、新たに委嘱をさせていただき皆様は、公募により選出された現在子育て中の保護者の方、また事業者、有識者、学校・労働関係者など、様々な方面から子ども・子育てを担い、支えていただいているとともに、地域の実情を熟知しておられる方々です。大変ご多忙な立場にあるにもかかわらず、委員の就任を快くお引き受けいただきまして、深く感謝を申し上げます。本市の子育て環境の整備につきましては、令和2年度から子ども・子育て支援の指針として、第2期石垣市子ども・子育て支援事業計画を策定し、取り組んでいるところです。子ども・子育て支援法において、支援事業計画の変更は、子ども・子育て会議に意見を求めることとされています。今年度は計画の中間年にあたることから、本日の会議で、令和5年度・6年度の計画の見直しについてご審議をいただき、子どもの視点で、それぞれの立場でのご意見を賜りたいと思います。子どもにとっての最善の利益が実現され、今後も誰もが安

	<p>心して子どもを産み育てることができる石垣市を目指すため、委員の皆様方のご協力を賜われればと思いますのでよろしくお願い申し上げます、簡単ではございますが、開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願い致します。</p>
市長	(委嘱状交付)
事務局	<p>(会長及び副会長の選出)</p> <p>石垣市子ども・子育て会議条例第5条に基づき、会長および副会長は委員の互選により選出させていただきます。会長および副会長につきまして、自薦・他薦はございますか。それでは、事務局案を提案させていただいてもよろしいでしょうか。会長案としまして、石垣市民生児童委員協議会の会長を務めておられる島尻寛雄委員にお願いしたいと考えております。島尻委員におかれましては、児童委員として地域の子どもたちが元気に暮らせるよう、子どもたちを見守り、相談支援を行っておられ、また今回中間年見直しを行う第2期石垣市子ども・子育て支援事業計画策定の際も、子ども・子育て会議の委員を務め、児童福祉行政に純熟されています。副会長案としましては、こども未来局局長を提案したいと考えております。委員の皆様、いかがでしょうか。</p>
委員 全員	<p>委員：異議なし。</p> <p>(拍手)</p>
事務局	<p>意義なしとし、事務局案にて決定させていただきます。それでは、島尻会長は、会長席への移動をお願い致します。</p>
島尻会長	<p>皆様、こんにちは。ただ今会長に選出されました、石垣市民生委員児童委員協議会の島尻寛雄と申します。不慣れで不手際もあるかと思いますが、委員の皆様のご協力をいただき、円滑な会議進行にご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。それでは座って進めますので、よろしく申し上げます。</p>
事務局	<p>それでは、ここからの議事進行については会長にお願いしたいと思致します。よろしくお願い致します。</p>
島尻会長	<p>それでは、次第に沿って会議を進行して参ります。6番目の議事につきまして、資料1の48ページの上段に、条例第6条第3項に基づき、出席委員の過半数で議事を進行することとし、可否等そのときは、議長の決するところと定めています。それでは、議事の第2期石垣市子ども・</p>

	<p>子育て支援事業計画 中間年見直し案について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(説明)</p> <p>・議事 第2期石垣市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し【案】について</p>
島尻会長	<p>ただ今の事務局案の説明について、委員の皆様からご質問やご意見はございますか。質問、ご意見のある方は挙手でお願いします。</p>
委員	<p>子育て会議の委員が17名以内となっています。この中に認定こども園がひとつも参加していないのはどういうわけでしょうか。認定こども園を会議の中に入れるべきではないかと思いますが。</p>
島尻会長	<p>認定こども園の方が入っていないということです。</p>
事務局	<p>前期の計画策定時の委員を参考に今回もお願いしたところで、来期の委員の変更にあたっては、認定こども園の方も入ってもらえるよう検討していきたいと思います。</p>
委員	<p>当初は、認定こども園が1園だったので入れていませんでした。認定こども園がこれだけできて、委員に入らないのはおかしいと思います。この場に参加して意見を求めたほうがよいと思いますので、よろしくをお願いします。</p>
島尻会長	<p>ほかにございますか。せっかく皆さんが参加して事業計画を策定していくので、それぞれ感想などがあればお願いしたいと思います。指名していきます。委員、いかがでしょうか。全体的な感想でもよいのでお願いします。</p>
委員	<p>ハローワークでどう関わるかと言うと、第3章の仕事と子育ての両立支援になるかと思います。具体的には、子育て中の保護者への就労支援ということでハローワークと市で取り組んでおり、子育て中の両立に配慮した説明会などを計画しています。今後も引き続きそういった部分での支援をしていきたいと思います。</p>
島尻会長	<p>ハローワークでも支援体制を整えるということですので、よろしくをお願いします。続いて委員、お願いできますか。</p>

委員	<p>私は保育園等の学童保育の動向で主にかかわりがあるのですが、最近新しい保育園ができ過ぎているようで、定員割れがあちこちに出ています。逆に学童・放課後児童のほうで、施設が足りない実感として感じています。だからと言って、新規の学童を立ち上げるのをどの程度まで認めているのか。保育園のようにでき過ぎたという結果にならないようにやってほしいと思います。できる施設と利用する子どもの需要と供給、バランスをしっかりと見極めたうえで進めてほしいと思います。</p>
島尻会長	<p>ただ今のご意見について、事務局もまた見直しの点で変わっていくと思いますので、よろしくお祈いします。続いて委員、よろしくお祈いします。</p>
委員	<p>今回、この会議に参加させていただいての感想ですが、私がPTAにかかわった経験から受けた印象で、学校から本校では3人に1人がひとり親家庭であると言われました。そのときの例え話として言われたのが、3学年と6学年は全部がひとり親だと言われてびっくりしたことがあります。その点で、ひとり親の家庭は大変だなということがあり、PTA活動への参加を呼びかけるのですが、なかなか来ていただくことができなかつたりしました。大変そうだとわかるので、どういふことが、このように計画されているのかが分かつたというのが感想です。</p>
島尻会長	<p>続いて、委員、お祈いします。</p>
委員	<p>私は小学校のPTAの副会長をやっているのですが、同校区内に引越してきたのが4年前でした。地区の地域の方々と触れ合うことがあまりなく、どうすればよいかと考へたときに、率先してそういった学校の活動の取り組みをしたいと思ひ、今で3年ぐらひやっています。この子育て会議に関しても、自分は母子家庭で、様々な課題があります。小学生の娘と、息子が20代と少し年が離れていますが、家庭の事情によって勉強や子育てに関しても、できることとできないことの差があります。自分には知り合ひがおらず、今小学生の娘といっしょに暮らしているのですが、どのようにして子育てをしていけばよいかと考へたときに、いろいろ行政機関にお世話になっており、助かっている部分もあるのですが、こうした会議に参加することによって、少しでも自分が学んで、それを自分と同じような環境にいる人たちに少しでも協力できればと思ひ、この会議に参加できてよかつたと思ひています。</p>
島尻会長	<p>石垣も移住者が多いので、そういう見知らぬところに来て、地域との触れ合ひが薄く不安だと思ひます。そういう意味で、今日子育て支援事業</p>

委員	<p>計画が策定されていくのですが、ひとつでも意見が入れば、住みやすい石垣になっていくと思いますので、これからも協力をお願いします。続いて、委員、お願いします。</p> <p>今回、この資料を見て、計画がされてはいるのですが、実際、小規模保育園で3歳からの移行先で、保護者の声と園の声として、受け入れのほうで入れていない園児が少し出てきている点について、不安の声が少しあります。保育園自体は少し増えてはいるのですが、結果的に3歳移行先が入れていない状況も踏まえ、計画がされているのであれば、小規模保育園もしっかりと受け入れ人数が確保されていることが望ましいのではないかと、不安な部分がある点を、私たち側の意見として出させていただきます。小規模で、卒園する見込みの人数も計画通りあるというのであれば、この3歳のほうからしっかり子どもたちの受け皿が確保できるようにしていただければと思っています。</p>
島尻会長	<p>ただ今の意見を含めて、事務局のほうで参考にしてもらいたいと思います。委員、ほかにありますか。</p>
委員	<p>平成26年度、1期目の立ち上げのときの会議に出ていました。そのときには、年に2か所から3か所ぐらい保育園を作っていこうという話でしたが、急にこれだけの保育園が立ち、今定員が足りない状態である、まだ小規模が定員に達していないと。それは役所が過去の方策で作ったのだから、そのへんをどう考えているのか。それと、これだけ保育園ができ、保育士が足りないのか、定員がとれないという保育園もたくさんあると思います。保育士の確保のほうも、役所はどう思っているのか。どこの園でもたくさん努力はしていますが、保育士がいなくて。全園でどれぐらいの保育士が足りないのか、役所で把握していますか。</p>
島尻会長	<p>では、今の質問に対して、事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>施設の整備については、第1期の計画、第2期の計画において各方策に必要な量という形の計画に沿った整備をしてきています。ただ現状としては、一部定員に満たない園が昨年度から見受けられます。待機児童については、2年間ゼロになっております。次年度についても、今の段階で昨年10月から令和5年度の入所の受け付けをしています。まだ若干空きがある状況です。現在2次の入所の受け付けを2月の15日から3月3日までの期限でやっています。施設を作りすぎたということではなく、計画通り整備しているということで、コロナ禍での預け控えなどが考えられます。ただ出生数についても、少し下がってきている状況</p>

	<p>もあります。今後は、まだ見えないところですが、コロナが収まったあとの回復、また社会的事情による増加等もありますので、計画について数値の見直しは、1号、2号、3号については特に行っていない状況です。おっしゃったように、施設の枠は整備されていますが、保育士が足りず、受け入れ数を受け入れられない現状もあります。保育士の確保策については、市としても、島外から保育士を受け入れるために、引っ越してくるときの補助金や、地元の保育士を育成するために、石垣集団学習会場ということで、そこに行くのと保育士や幼稚園の資格をとれる教育もしており、保育士確保の施策については、ある程度は実施しているとは思っていますが、確保しても離職もあるため、なかなか満たしていない現状になります。現在、不足している保育士の数は石垣市全域で21名と把握しています。</p>
委員	<p>石垣集団学習会場を受ける子どもたちについて、3高校に役所からお願いをするというのはどうでしょうか。学校ではそこまですすめていないと。ただ人材の不足という状況のようです。そのへんも、働きながら保育士の免許をとりたいという子はいますので、もう少し学校側にお願いして回るなどの活動してほしいと思っています。ただ掲示板に貼られているだけで、学校の先生はすすめていないという状況だそうです。そのへんもよろしくお願いします。</p>
事務局	<p>石垣集団学習会場についても実施しているのですが、3高校へのお知らせは、今年度3高校の学生を対象にアンケートを実施しています。まず「資格をとれる集団学習会場を知っていますか？」という文から始まった質問をして、そこでの周知も図り、統計をとっています。また3高校には、大庭学園が直接何度か足を運び、先日も行ったかと思いますが、お願いしています。市でも、広報いしがきやラインも活用し、大庭学園が資格をとれる学校であるという周知をしているところですが、これからも引き続き行っていきたいと思っています。</p>
委員	<p>よろしくお願いします。</p>
島尻会長	<p>続いて、委員、お願いします。</p>
委員	<p>この立場にならないとこの会議に参加できず、会議があること自体はじめて知りました。その中でいろいろな事業があることもはじめて知りました。小中学校では、放課後の居場所づくりと今回の未来塾ということで、土日・祝祭日に勉強を教えるということでお世話になっています。子どもの貧困もあるのですが、親が貧しい家庭では授業料を出してもら</p>

	<p>えないということで、勉強したい子どもたちにとっては役立っていますので、今後とももっと積極的にお願いしたいと思います。</p>
島尻会長	<p>続いて、委員、お願いします。</p>
委員	<p>主に小中学校に関わりがあるのですが、保育・教育というのは、相互連携のうえで連続性の中で対応することが非常に重要だと思っていますので、保育園、幼稚園、こども園、小学校まで、携わっている先生方も含め、引き続き連携を続けていきたいと思っています。またこの計画の中にもありますが、居場所づくりの一環として、現在、教育委員会いきいき学び課が所管している放課後子ども教室についても、今後も引き続き学校の空き教室を活用して計画をしながら、十分に運用できるように取り組んでいかねばと思っています。今日の会議の位置づけとして、子ども・子育てに携わる様々な方々の意見交換、計画策定の場と考えておりますので、計画を確実に実行できるように、皆さんと協力して取り組んでいきたいと思っています。</p>
島尻会長	<p>最後に、こども未来局の石垣局長、お願いします。</p>
石垣委員	<p>本日は貴重なご意見等いただき、ありがとうございます。未来局としても、未来局の中の子育て支援課が所管している今回の石垣市子ども・子育て支援事業計画で、第1期から第2期までの計画に基づき、安心して子どもを産み、子育てしやすい環境の整備に取り組んでいるところです。支援といたしましては、こども未来局こども家庭課所管の、子育て世帯の経済的負担を軽減し、石垣市の将来を担ってくれる子供たちへ、小学校・中学校に入学、中学校卒業の児童生徒へ「児童生徒進学等支援金」として児童を養育している方に対し支援金を給付してございます。また、こども医療費助成を今年度15歳まで拡充しましたが、次年度令和5年度には対象年齢を15歳から18歳まで更に拡充を来る3月定例会へ議案として提案してございます。子ども達の明るい未来に向かって子供の健やかな成長のため、引き続き支援をしてまいります。また児童福祉法の一部改正により、令和6年4月から子ども家庭センターの設置が求められているところです。こども家庭センターとは、健康福祉センター所管の母子保健と、子ども家庭課所管の児童福祉の双方を一体化し、妊産婦、子育て世帯、貧困対策、またひとり親世帯の支援など、子どもへの包括的な相談・支援を行うこととして取り組んでいきます。一体化することにより、今後こども食堂、また保育所、ショートステイ、放課後児童クラブ、児童館、子どもや家庭の実態に応じた地域住民との多様なかかわりが必要だと認識しています。ですので、この計画の推進・実</p>

<p>島尻会長</p>	<p>現のため、家庭をはじめ、地域、企業・事業者に対して、子ども・子育て支援、また次世代の育成支援の重要性を啓発し、関係機関と連携した取り組みとして今後も進めていきたいと考えておりますので、委員の皆様のご理解とご協力をお願いしたいと考えております。以上です。</p> <p>委員からの修正案が出ていましたが、ほかに直してほしいという点があればお願いします。委員から見直し案がありましたので、本日もご意見をいただき、事務局として検討しながら、修正後の内容は私が確認しながら進めてよろしいでしょうか。修正案を含め、第2期石垣市子ども・子育て支援事業計画 中間年見直し案について、委員の皆様に図りたいと思います。それでは、皆さんからご意見がありましたことを踏まえ、この案について進めていきたいと思いますが、よろしいでしょうか。賛成の方は拍手をお願いします。</p>
<p>全員</p>	<p>(拍手)</p>
<p>島尻会長</p>	<p>全会一致により、事務局案について決定することと致します。以上をもちまして、本日の議事は終了致しました。続きまして、事務局より連絡事項があります。よろしくをお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>次回のスケジュールについてですが、今回はパブリックコメントの実施報告のために会議開催を予定しておりましたが、委員の皆様にとってご多忙な時期であり、他市町村の様子からすると、計画策定時と異なり、中間年見直しのパブリックコメントにおいては、意見がさほど寄せられない傾向にあります。今年度の会議は本日を終了回とし、次回開催は令和5年度に予定しています。パブリックコメントの報告について、上がってきたものについては、会長に一任いただき、パブリックコメントの内容により、軽微な変更でなく、中間年見直し案の大きな修正にあたるものが出てきた場合には、委員の皆様にご参集いただく必要があると思っています。その判断は会長に一任していただきたいと思っています。第2回の会議が必要と判断されたときには、3月23日(木)の午後2時から4時の間で会議を開催したいと思います。またその際は書面により通知させていただきます。事務局から以上となります。</p>
<p>島尻会長</p>	<p>以上をもちまして、令和4年度第1回石垣市子ども・子育て会議を閉会致します。皆様のおかげをもちまして、円滑に議事を進めることができました。ご協力どうもありがとうございました。皆様、お疲れ様でした。</p> <p>(閉会)</p>